

組拡ニュース

第2号 23.10.11 ボーイスカウト福岡県連盟組織拡充委員会

はじめに

最近、20年くらい前に読んだP. F. ドラッカーの「非営利組織の経営」という本を読み返しています。いくつか拾ってみると

「非営利機関（ボーイスカウトを含む）は、使命のために存在する。リーダーの責務は、組織内の皆が使命と共に生きていくようにすることである。使命達成には次の3つの要点が必要である。これを示さないと目的を果たすことは難しい。

- ①機会：機会やニーズは何であるか それが自らに合っているか
- ②能力：成果が上げられそうか 能力を有している
- ③信念：本当に信念（情熱）をもってやれるか

組拡という活動も一人ひとりが①～③を意識化して、本気で取組んだ先に光が見えてくるのではないのでしょうか。アメリカのガールスカウトは、マイノリティへの深耕とデイブスカウト（5歳児）の新設という目標を設定し、急速に伸びたようです。私たちが具体的に行動目標を設定し飛躍する時は……。 組織拡充委員長 正木 伸一

追加登録状況（8月末）

*太枠は初期登録との差

地区	BVS		CS		BS		VS		RS		隊指導者	スカウト	団委員	スカウトクラブ	合計
	L	S	L	S	L	S	L	S	L	S					
北九州東	-	+2	-	+3	-	+2	-	+1	+1	-1	157	343	115	2	617
北九州西	-	+5	-	+7	-	+1	-	-	-	-	130	354	106	36	626
福岡東	-	+6	+1	+6	+1	+1	-	-2	-	+1	191	462	115	39	807
福岡中	-	+5	-	+10	-	+1	-	+1	-	+2	91	278	108	20	497
福岡西	-	+1	-	+6	-	+1	-	-	-	-	118	375	107	11	611
福岡南	+1	+10	-	+6	+1	-	+3	-	-	-	200	471	131	17	819
合計	140	275	310	601	248	670	123	453	66	284	902	2283	682	125	3992
前年同月	158	266	327	606	249	736	133	449	64	315	931	2372	700	144	4163
増減	-18	+9	-17	-5	-1	-66	-10	+4	+2	-31	-29	-89	-18	-19	-171

★前年同月（22年8月）比マイナス171名の中で、ビーバースカウトおよびベンチャースカウトは前年同月を上回り増加している。

組拡のアイデアと意見

【入団申込の反応があった場合等】

- ボーイスカウト運動・精神の基本を話すことができる専門窓口を団に設ける。
- 保護者の負担に対する考え方については、よく話をする。
断り理由（子どもの意見を聞いたところ・時間的な問題・金銭的な負担など）を鵜呑みにしない。もっと別の理由もある筈である。
- スカウト体験の場があるか。適切なプログラムか。
- フォローの電話は三日以内にタイミング良く行う。
- 母親の決定権を刺激する。
スカウトを見せて、何をどうしているのか「事実」を知らせる。
「実体験」＝こう育ちますよと示す。
VS、RSという出来上がったスカウトの発表の場を団・地区で設ける。
- 団会議にVS、RSを呼んで、何にチャレンジしているのか聞く。
- スカウトを総会に呼ぶ。

スカウト増員は各団頭痛の種で、団だけでは限界にきています。地区が主力となり支援すべきです。北九州西地区では各部門が協力し、以下の活動を予定。

1) ビーバーラリー（10/23 八幡東区高炉台公園）

2) 「お外で遊ぼうみんなあつまれ」（11/23 八幡西区黒崎中央小学校）

*地区組拡委員会が中心

*前回BVS・CSの友達40名が参加し、内10名の入団者を獲得した。

このような活動を通して、みんなの意識高揚に繋がることを期待しています。

また、HPを検索して入団するスカウトが増加しています。スカウト活動に興味のある保護者はHPで検索しますが、活動直後にHPの更新がなされないと活動があまり活発ではないと思われがちです。皆で力を合わせ増員に向けて頑張りましょう。

組織拡充委員 佐野正徳

組織拡充研修会迫る

福岡会場 11月 6日 アクシオン第4研修室 受付9:30~

北九州会場 11月27日 八幡東区生涯学習センター講堂 受付9:30~

各団1名以上 組拡に関心がある多くの方々のご参加をお待ちしています。

組拡のアイデア・ご意見は

県連事務局 組織拡充委員長宛てお寄せください。